

平成30年5月8日

保護者 様

名古屋市立富田高等学校長  
佐々木 裕隆

### 麻しん（はしか）の感染拡大防止について

日頃は、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りまことにありがとうございます。

さて、愛知県内では、5月6日（日）現在、合計17名の麻しん患者の発生が確認されています。また、5月1日（火）には、タイに渡航していた方が麻しん陽性であることが判明していることから、連休中の海外渡航等により、今後、本市においても更なる麻しん患者の発生する可能性があります。

麻しんは感染力が非常に強く、免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100%発症し、肺炎や脳炎などの重い合併症を起こすこともあります。

麻しんを予防するには、予防接種が最も効果的な方法とされております。小学校就学前までの麻しんの定期予防接種（第1期：生後12カ月から24カ月未満の方が対象・第2期：小学校就学前の1年間にある方（いわゆる年長児）が対象）を受けていない方、麻しんにかかったことや予防接種を受けたかどうか不明の場合には、各ご家庭におかれましては、かかりつけの医師などにご相談の上、麻しんの予防接種についてご検討いただきますようお願いいたします。（※上記の定期予防接種以外は費用がかかります。）